

# 会員交流会(化学・材料グループ)開催

## 「ノウハウの先使用权と戦術に関して」

会員交流会(化学・材料グループ)が6月11日に住友クラブで開催されました。当日は11名が交流会と懇親会に参加し、「ノウハウの先使用权と戦術に関して」をテーマに、グループリーダーの河野広明弁理士の司会で論議されました。

はじめに、河野弁理士より資料「先使用权の成立要件と範囲」にもとづき、先使用权の課題について述べられ、その後ノウハウの扱いの実態が各企業から出されました。すべての特許出願する企業がある一方、大半をノウハウとして秘匿する企業があるなど、生々しい内容を詳しく紹介できないのが残念ですが、概要を以下に記します。

会員企業からは次のようなことが述べられました。

- ・ノウハウを公証人に確認してもらう場合、どこまで徹底するのか？  
サンプル、写真、VTR、日々の生産・検査・出荷データ、等々
- ・膨大な工数がかかるが、現場は理解してくれるか？それをしていけば勝てるのか？
- ・生産拠点のある中国、東南アジア等海外での先使用权はどうなっているのか？  
どこまで対応するのか、またできるのか？
- ・特許出願するかノウハウとして秘匿するか判断基準は何か？
- ・営業秘密扱いにしている場合、退職者がノウハウを開示したとき、どうするのか？

参加者は他社の現状や、知財担当の意見を聞くことができたので、今後のノウハウのとらえ方や特許出願との関係を決める上で、大いに参考になったようです。

【次回の予定】 化学・材料グループ:8月20日(水) 14:00~17:00  
テーマ:「各社の新しい知財管理の活動や工夫と、ありがたい姿」(案)

なお、電気・機械グループは、7月16日(水) 14:00~17:00 に、最近、法改正があった商標に関して、「商標業務についての現状と課題」について議論の予定です。

※会員交流会には、いつでも参加できます。ご希望の会員は当協会の事務局にご連絡ください。